



Nostalgia 2022

Nostalgia ノスタルジア

原料となったブドウは北海道余市町から。2022年ヴィンテージも 状態の良いシャルドネとケルナーをベテラン農家さんから購入さ せていただくことができ、旨み溢れる白ワインになりました。

3年醸造に携わらせてもらった余市町は、北斗市に移住してからも帰る度に懐かしい気持ちにさせてくれます。そんな気持ちがノスタルジア(郷愁)というワイン名の由来になりました

Viticulture ブドウ栽培

生産地:北海道 余市町 Harvest: 10月上旬-中旬

GDD: 1100℃

土壌: 黒ボク土の表土と粘土質のサブソイル

シャルドネ:

収量:70hl/ha。黒ボク土の表土と粘土質のサブソイル。安芸氏、

廣瀬氏の農園にて栽培。

ケルナー:余市町の西南西の斜面に植えられた区画で平均樹齢約

17年。

収量:70hl/ha。黒ボク土の表土と粘土質のサブソイル。安芸農園

にて栽培。

Vintage 2022

7月、記録的に雨の少なかった2021年と比べると一転、 7、8月は前年のほぼ倍の雨量。熟し方もゆっくり進み、収 穫時の酸度はより高かったので、去年に比べるとより北海道 らしさが表現されるヴィンテージだった。

Vinification 醸造

75%はブドウを房ごとプレス機に投入し搾汁した果汁を低温で静置後、澄んだ上澄部分のジュースでポリエチレンのキューブタンクで発酵開始し、シュールリーにて熟成。残りの25%は土着酵母による2週間の醸し発酵後プレスし、ステンレスタンクでの熟成後、おり引きし、大樽で熟成。瓶詰め前に2キュヴェをブレンド。

清澄剤無添加、無濾過で少量の亜硫酸添加を行い9月上旬に瓶詰 ぬ

Tasting Note テイスティングノート

マルメロ、りんご、白桃、エルダーフラワーのニュアンス。 ピュアで心地よい果実感と酸味が広がった後に、塩味をともなった 後味に続いていきます。

溌剌さと程よい落ち着きが共存する、面白いバランスで、余市・北 海道の魅力がしっかりと味わいに表現されています

Technical detail テクニカル詳細

タイプ: 白ワイン

ブドウ品種:シャルドネ80%, ケルナー20%

アルコール:11%

pH: 3.75 TA: 5.0g/L

SO2 total: 42mg/L

MLF: 有り

酵母:75% 培養酵母,25% 野生酵母

生産本数:約2100本

ラベル絵画

絵の作者は学生時代の友人(本業は食品メーカーのマーケター)それぞれの絵が独特な世界観を持った素晴らしい作品の数々です

アーティスト 橋川淳一 J.HASHIKAWA シリーズ ユートピア UTOPIA 作品名 楽園